

あがまち

議会だより



生活路の確保

議会報告会のお知らせ

議会運営委員長 猪俣 誠 一

2月14(月)から2月16日(木)までの3日間の日程で、議会報告会を下記のとおり開催いたします。

議会報告会は、議会の活動の状況を地域に出向いて直接町民の皆様にご報告し、議会活動に対するご批判やご意見、町政に対するご提言などを直接お聞かせいただき、今後の町づくりに反映させるために開催いたします。なお、今回の報告会は、お手元に配布されております「阿賀町議会基本条例(案)」の制定に伴う試行として実施させていただきます。

皆様お誘いあわせのうえ、該当する行政区に限らず、ご都合の良い会場に出席くださるようお願いいたします。

議会報告会開催日程表

班区分	2月14日		2月15日		2月16日	
	地区	会場	地区	会場	地区	会場
第1班	三川地域	五十島寿会館	上川地域	粟瀬除雪センター	津川地域	西集会所
第2班	津川地域	平堀ふれあい会館	鹿瀬地域	当麻公民館	三川地域	教育文化センター
第3班	鹿瀬地域	とよみ会館	三川地域	みかわ会館	上川地域	上川会館
第4班	上川地域	原除雪センター	津川地域	狐の嫁入り屋敷	鹿瀬地域	鹿瀬区民センター

議会報告会班編成表

第1班		第2班		第3班		第4班	
班長	五十嵐 隆 朗	班長	石 川 太 一	班長	石 田 守 家	班長	伊 藤 武 一
班員	入 倉 政 盛	班員	小 池 隆 晴	班員	渡 部 英 夫	班員	佐 藤 郁 夫
	佐久間 勇 夫		清 田 輝 子		山 口 周 一		高 橋 渡
	星 公 司		宮 川 弘 誌		猪 俣 誠 一		神 田 八 郎
					宮 澤 勝 見		

主な内容

新年のあいさつ	2P
12月定例会	3P
11月臨時会	4P
委員会報告	5～7P
一般質問	8～17P
地域活動総合支援センター開設	18P
町民の声	19P
議会報告会案内・編集後記	20P

※再生紙を使用しています。

No.23
2011.2

発行：阿賀町議会 ☎0254-92-3112
新潟県東蒲原郡阿賀町津川1580番地
発行責任者：議長 斎藤秀雄

ねじれ国会で政局は、内政、外交ともに未だに混乱し、日本経済も低迷状態にあります。
与野党各党に対しては、国民不在と思われかねない党利党略に奔走しているかのような様子。政情不安を払拭し、国民目線での政策と一日も早い新年度予算成立を図るべきと考えます。
今年も町内各地区において「さいの神」行事が催され、天高く昇る炎や煙に向い、町民のみなさんと共に無病息災、家内安全、商売繁盛を祈願したところです。
(星)

広報対策特別委員会
委員長 星 公 司
副委員長 渡 部 英 夫
委員 猪 俣 誠 一
委員 佐久間 勇 夫
委員 入 倉 政 盛
委員 小 池 隆 晴
委員 隆 政 晴

編集後記



故 波田野哲夫議員 (77歳)

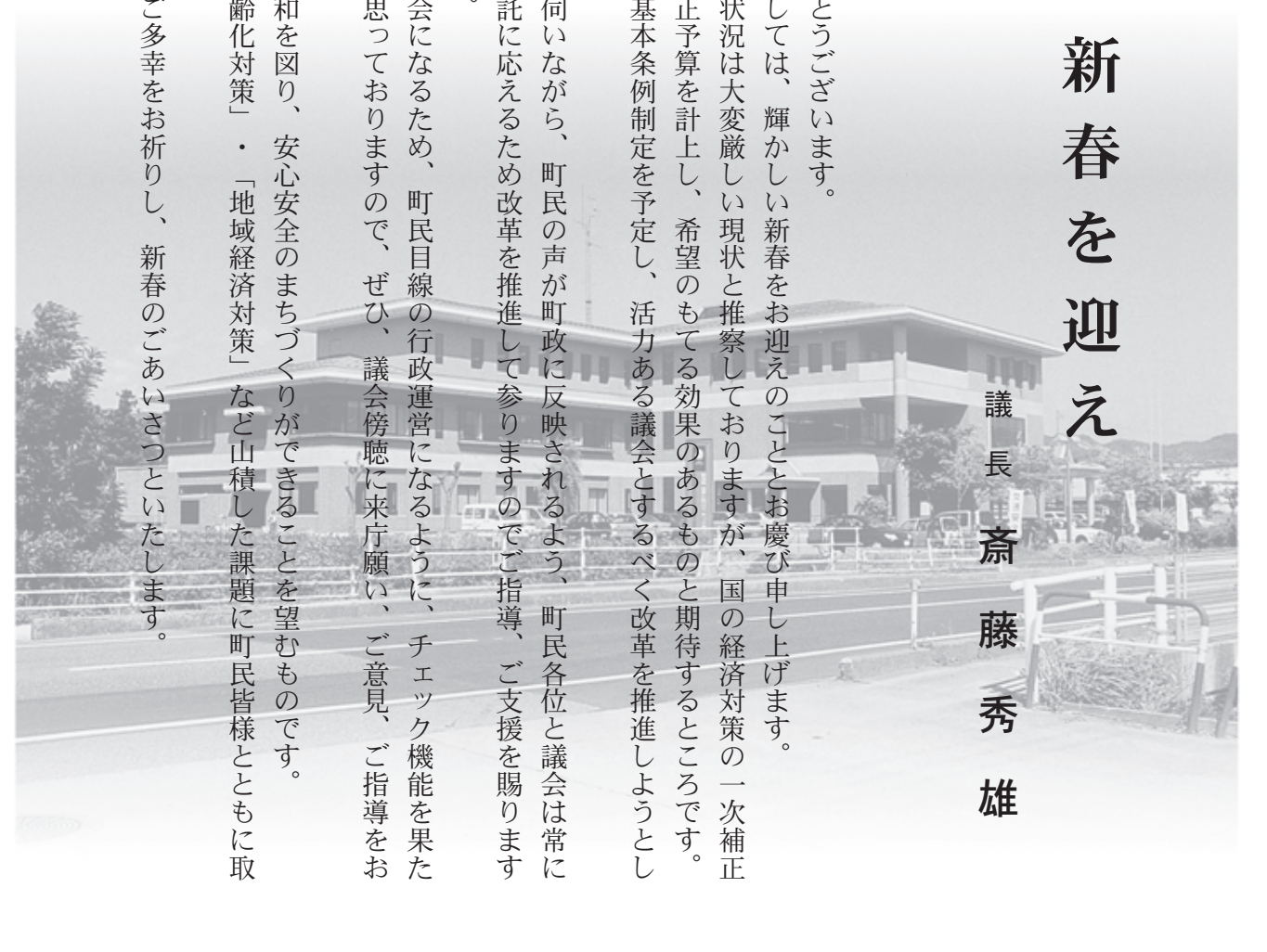
波田野哲夫氏逝去

阿賀町議会議員波田野哲夫氏（向鹿瀬区）が12月9日にご逝去されました。波田野氏は、昭和55年4月から平成17年3月まで旧鹿瀬町議員を7期の長きにわたり務められ議長及び副議長を歴任されました。また、平成17年5月、阿賀町議会議員に当選され（合併後初）産業建設常任委員、総務文教常任委員、議員定数に関する特別委員会委員長を務め議員定数の削減の実現や阿賀町の発展、町民生活の向上に貢献されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。



新春を迎え

議長 斎藤秀雄

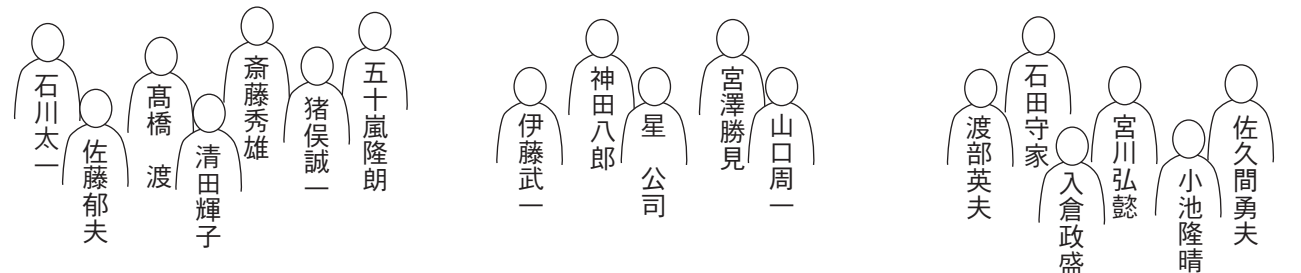


新年あけましておめでとうございます。町民の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。阿賀町を取り巻く経済状況は大変厳しい現状と推察しておりますが、国の経済対策の一次補正予算交付により町では補正予算を計上し、希望のもてる効果のあるものと期待するところです。今、阿賀町議会は議会基本条例制定を予定し、活力ある議会とするべく改革を推進しようとしているところです。

町民各位からの意見を伺いながら、町民の声が町政に反映されるよう、町民各位と議会は常に対話をし、町民からの負託に応えるため改革を推進して参りますのでご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

町民の声を反映する議会になるため、町民目線の行政運営になるように、チェック機能を果たす議会にしていきたいと思っておりますので、ぜひ、議会傍聴に来庁願ひ、ご意見、ご指導をお願い致します。

明日の阿賀町は地域融和を図り、安心安全のまちづくりができることを望むものです。「子育て支援」や「高齢化対策」・「地域経済対策」など山積した課題に町民皆様とともに取り組んでいきましょう。皆様の益々のご健勝とご多幸をお祈りし、新春のごあいさついたします。



12月補正予算

総額 129億7733万4千円

追加2億2760万2千円

平成22年度第4回定例会が14日に招集され、16日までの3日間の会期で開催された。提出された議案8件議員発議6件が原案どおり可決、承認された。

- 歳出の主なもの**
- 総務費 1547万6千円
 - ・情報ネットワーク管理費
 - ・生活交通確保対策事業 475万6千円
 - ・一般電算管理費
 - ・太田集落排水路改修工事 700万円
 - ・衆議院通常選挙費 Δ420万9千円
 - 民生費
 - ・国民健康保険特別会計繰出 893万円
 - ・重度心身障害者医療費助成事業 563万9千円
 - ・児童福祉施設費 Δ1398万円
 - 衛生費
 - ・予防接種事業 933万1千円
 - 農林水産業費
 - ・農業農村整備事業水利権
 - 申請業務委託 730万円
 - 商工費
 - ・上川温泉施設管理費 646万5千円
 - 土木費
 - ・除雪機械購入費 Δ2677万6千円
 - 災害復旧費
 - ・林道施設災害復旧工事費 6896万7千円
 - ・公共土木災害復旧工事費 200万円等
 - 特別会計
 - 国民健康保険
 - 介護保健特別会計
 - 診療所
 - 簡易水道事業 計4会計
 - 条例の廃止
 - 阿賀町社会福祉推進基金
 - 阿賀町国際交流基金
 - 条例の制定
 - 阿賀町過疎地域自立促進基金条例
 - 議員発議
 - 最低保障年金制度の制定を求める意見書の提出
 - 年金引き上げを求める意見書の提出
 - 後期高齢者医療制度の廃止に関する意見書の提出
 - 米価の大暴落に歯止めをかけるための意見書の提出
 - TPPの参加に反対する意見書の提出
 - 容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再度利用を促進するための法律の制定を求める意見書の提出



揚川バイパス伝送路移設(黒岩)

阿賀町議会基本条例制定への歩み

議会運営委員長 猪俣 誠

議会では、分権改革により自治体の自主的な決定と責任の範囲が拡大し、議会の役割も大きくなったことに伴い、「議事機関」としての機能（政策立案・行政監視・論点開示）を駆使し、自治体政策の論点、争点を広く明らかにすると共に、町民の民さんの声を広く町政に反映させるためにはどのような事をなすべきかを検討してまいりました。議会改革に先進的な地域の議会研修や全国町村議長会岡本議事調査部長を招いての研修、全員協議会における基本条例制定に関する検討を経て、新潟県立大学田口一博准教授の講演、指導を受け、取りまとめ案を作成し、全員協議会において検討を行い、議会基本条例(案)を作成しました。

町民の皆さんのご意見、ご提言をいただき最終検討を行い、3月定例会での制定に向けて進めてまいります。ご理解をいただけますようお願いいたします。

第1章	総則
第1条	目的
第2条	最高規範
第3条	議会及び議員の責務
第4条	町民の定義
第2章	議会・議員の活動原則
第5条	議会の活動原則
第6条	議員の活動原則
第3章	町民と議会の関係
第7条	町民参加
第8条	町民との連携
第4章	議会と執行機関との関係
第9条	議会の質疑応答の原則
第10条	町長等による政策等の形成過程の説明
第11条	予算・決算における政策説明資料の作成
第12条	法第96条第2項の議決事項
第5章	自由討議の拡大
第13条	自由討議による合意形成
第6章	政務調査費
第14条	交付の目的等

阿賀町議会基本条例(案)の構成

第7章	議会改革の推進
第15条	議会改革推進会議
第16条	交流及び連携の推進
第8章	議会・議会事務局の体制整備
第17条	委員会等の適切な運営及び一般会議の運営
第18条	議会情報公開
第19条	議会事務局の体制整備
第20条	議員研修の充実強化
第21条	議会報告の充実
第9章	議員の身分・待遇、政治倫理
第22条	議員定数
第23条	議員報酬
第24条	議員の政治倫理
第10章	見直し手続き等
第25条	見直し手続き
第26条	委任
附則	施工期日 経過措置 関連条例の一部改正

第3章に記載されており、町民のみなさんのご意見、ご提言を十分お聞きし、町政に反映させると共に、議会報告等の議会の説明責任を果たしてまいります。町民の皆さんの積極的な参加をお願いいたします。

11月臨時会

11月臨時会が30日(火)召集され開催されました。左記の議案が可決・承認されました。

- * 専決処分の承認を求めることについて 2件
- * 阿賀町消防事務手数料に関する条例の一部を改正する条例
- * 平成22年度阿賀町一般会計補正予算
- * 建設工事請負契約の締結について
 - ・ 粟瀬簡易水道浄水機械・電気設備工事
 - * 建設工事請負契約の変更について 2件
- * 森林管理道行地五十沢線(行地工区)工事
- * 森林管理道行地五十沢線(五十沢工区)工事
- * 阿賀町火災予防条例の一部改正について
- * 阿賀町職員の給料に関する条例の一部改正について
- * 阿賀町の特別職の職員の給料及び旅費に関する条例の一部改正について
- * 阿賀町議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

阿賀町表彰

阿賀町表彰式が11月25日(木)に行われました。佐藤郁夫議員が町から自治功勞により表彰を受けられました。



佐藤郁夫議員



戸屋山線(わらび園入口)

産業建設
委員長 伊藤 武一

9月22日から23日の豪雨被害地調査

全国的に風水害の被害が各地で見受けられ、当町においても、上川地域に集中豪雨があり、法面崩壊・路肩決壊等大きな被害をもたらした。人的被害はなく不幸中の幸いでしたが、一帯で軒下道の土石流があり早期の安全対策を指示しました。

生活道路、農業用地等の災害につきましましては、早急なる災害復旧が望まれており、各担当課に要請を致しました。

種類	被害箇所	被害状況	現 状	被害総額
町 道	町道土井線(林道大倉峠線起点付近)	法面崩壊 5 m	排土済み	500千円
林 道	林道御神楽(室谷地内)	上部の法面崩壊20m	通行可能	10,000千円
	戸屋山線	道路決壊40m	通行不能	25,000千円
	中山線(中山わらび園手前)	路肩決壊20m	通行可能	3,000千円
農 業 用 設	中山用排水路	土砂流入 10m	U字溝基礎洗掘	500千円
そ の 他	漆沢地区江川秀平宅裏山の崩壊、宅内に土砂流入があり今後の天気が心配です。延長 10m 被害額 5,000千円			

地場産業に生かした町づくり

農業で町の活性化を図る池田町の面積は当町の十分の一ですが、一次産業で地産地消を図っており、農産物の加工は、中山間地総合整備事業で建設した加工場で製品化し、池田町ブランドとして認定を受け販売しておりました。これらの組合組織が婦人部であることに感銘を受けました。

農業担い手育成について

高齢化、後継者不足が我が町と同様に深刻な問題となっておりますが、JA、農業推進協議会等が連携し取り組み「全町一農業」構想に向けた集落営農組合を立ち上げ、集落の農地は集落で守ることを理念に取り組んでおりました。当町も高齢化が進むことから、町が目指している集落営農を積極的に進め、生産調整による遊休地、放棄地に歯止めをかけるべく施策が必要であり、町、農協、生産者が一体となった取り組みが必要と思える。

産業建設

委員長 伊藤 武一

長野県池田町



わさび田

総務文教

委員長 石川 太一

いわき市



考古資料館

- ・福島県小野町
図書館の管理・運営等
- ・福島県いわき市
考古資料館の管理・運営

調査の結果

・将来の町立図書館建設に向けて先進地を視察しました。その結果、町立図書館の最も利用できる地域は、小中及び高等学校が集中している場所で、待ち合わせや通勤通学の時間調整が出来る所に建設するよう要望します。
・町の考古資料館は、現在上川中跡に配置してありますが、空調や展示ケース等の拡充に更なる努力を期待します。いづれにしても、当町の文化、歴史を守り育むためにも、様々な視点から、先進地での研修を職員にも強く要望します。

産業建設

委員長 伊藤 武一

所管事務調査

第3セクター管理運営調査

第3セクターは観光施設であり、地域興しと活性化が目的で、町村合併以前に各地域で同様な施設が作られ、地域の活性化、就労の場として大きく貢献した。しかし、景気の低迷、遊客の減少により、経営そのものが危惧されている。公設民営で指定管理を導入し、各々の会社を運営している。

町が支払う指定管理料の算出は固定管理料80%、修繕等の50%、各種法律による点検義務事項等が含まれている。

指定管理費の内容については、今後、精査して予算付けをしなければならない。特に6月議会で指摘された事項が反映されることが前提であることを申し入れた。また、キャニオンパークについては、新谷川地域開発の解散か継続かが課題で、それらを含めて調整しなければならず、第3セクターについては、課題もあり、抜本的改革が必要と思える。



現地説明

調査目的

- ・遠野型健康増進ネットワーク事業
- ・IPテレビ電話端末を利用した遠野健康相談システムの現地調査

調査結果

平成21年度から開始の本事業は、遠隔の医師、地域を巡回する看護師等の指導で、テレビ電話を通し、自分達の健康状態を確認し毎日楽しく健康不安解消などが目的である。

遠野市内17ヵ所の集会施設を活用、自発的な健康づくり、地域コミュニティ含めネットワーク化が推進されていきました。

参加者は100人から400人程度へ拡大、無料での事業ですが農村部は女性が大半。阿賀町も医師に頼る現状から、このような健康相談のシステム化も取り組みのひとつであります。

社会厚生

委員長 石田 守家

岩手県遠野市



IP端末利用(現地調査)



社会福祉協議会諸題 町有財産管理諸題を問う

高橋 渡 議員

**会長は町長が
就任すべき**

質問 社会福祉協議会の長には町長が、その任にあたるべきと考えるが如何。

町長 県内では首長が会長を務めているのは4町村であり特別、そういう状況下になりということだけを理解いただきたい。

質問 町長が会長に付く事によってより機動的に機能すると思うが如何。ましてや議員の職にある者が、この任に付くこと自体問題と思うが如何か。

町長 私はそれなりにやっております。私にそれなりにやっております。議員の職にある事については議会の問題であり、今後の取り組みにしたいだけだと思います。

**日赤社費等の
取扱い状況について**

質問 日赤社費は納入金額による表彰制度があるがどうなっているのか。赤い羽根共同募金の動きが緩慢にみえるが如何。

町長 日赤社費の制度については改めて調査してみたい。共同募金としては各事業を繰り返し行っている。

**介護職の待遇改善
を図られよ**

質問 町職員と比して平均給与



社会福祉協議会やまぶきの里

の差額が大き過ぎ、将来展望がもてるのか。

町長 待遇改善はスタートしたばかりであり、協議会としての改善の構築を含め、取り組みを強化して行きたい。

町民生活課長 12月1日に将来展望にかかわる待遇改善計画が示されましたので、これに基づき、待遇が向上されるものと思っております。

**町有財産管理諸題
嫁入り屋敷
駐車場等の管理は**



第二工場団地。嫁入り屋敷等の看板

質問 嫁入り屋敷、旧三国屋跡地の駐車場への無断駐車が未だ改善されていない。その方策を問う。

町長 目的外利用者のモラルの問題であり、区長さんや商店街の方と協議、周知をしその趣旨を徹底したい。

質問

第二工場団地のトンネル掘削土置場は当初契約通り履行されたか

国土交通省との間で使用貸借であると考えますが、トンネルブリの岩石が民間企業により破砕機が入り、工事用資材として搬出されていますが、町に事前に連絡あったのか。

町長 町としてはあくまでも新潟国道事務所との貸借関係であり、鉱業権のかかっている掘削土という事で理解しており、許可条件には反していないと思っております。

**部分的な訓練も
あってしかるべき**

町長 すべての訓練ということではなくて、部分的な訓練で災害、危機対応をやっていく必要があると思っております。通信情報などにつきましても部分改正しなければと思っております。

**地域情報伝達訓練
の充実を**

質問 高齢化率が40%以上の現状の中で、停電では情報が伝わらず困りました。役場には情報が入ってきますが町民に伝達できない状態です。区長、民生委員、消防団との連携が必要ではないでしょうか。

**十分やっていく
必要がある**

町長 関係機関と詳細な情報訓練は十分やっていく必要があります。



危機管理の再点検

五十嵐 隆 朗 議員

初動が遅いのでは

質問 9月議会に「危機管理は大丈夫か」という内容の質問をしました。その後、2回の豪雨、これに伴う町道の浸水、交通止め等々被害がありました。また、9月26日夕方、2時間近い大停電、町民の皆さんは不安な顔をしていました。停電については夕食の時間帯でもあり火災など起きず、町民にケガもなく、不幸中の幸いでした。12月8日にも日出谷、豊実地区において2時間近い停電がありました。この時も住民への情報の伝達が遅いと苦情がありました。災害は、いつどのような形で起こるか分かりません。

**初動が遅い原因、
最高指揮者としての指示**

町長 災害時職員初動マニュアルも策定しており、指示がなくても自主的に本庁及び支所に登庁して体制をとるようになっているのですが、



停電では役立たない！

**テレビ電話は
停電では機能しない**

質問 情報ネットワーク「テレビ電話」は、停電では役立たなかつた結果になってしまいました。町民にいち早く情報伝達が必要不可欠と考えますが今後の取り組みについて伺います。

**全戸に
バッテリーが必要**

町長 何としても停電対応しなければ、個々に少なくとも

**訓練等に係る費用
の予算化を**

質問 不測の事態に適應できるよう、危機管理の訓練等に係る費用を来年度予算に組み入れていただきたいと思っております。

新年度予算で対応

町長 一定の予算を盛っておくことはあっても決して悪くはないので、新年度予算で対応させていただきます。

計画書の検討

質問 地域防災計画に基づいて訓練、研究し、具体的な予防対策、応急対策及び復旧対策を検討し、必要があると認めるときは計画書の修正をする。通信情報などは「テレビ電話」に変わったことですので早急に修正しては。



宮川 弘 懿 議員

町政を質す

津川町に町名の変更を

質問 合併してから7年目になります。お隣が阿賀野市でこちらが阿賀町で、非常に紛らわしい。

津川は、わが町の中心地であり、経済においても中心地です。阿賀町という町名は、合併による各旧町村の融和を図るという使命を十分に果たした。

一六一四年から続いてきたこの津川町という町名を残すことは、我々の子孫に対する責務ではないか。

町長 町名が、合併にいたる中で公募によって決定したという重みがあります。これまで以上に阿賀町としてさまざまな情報を発信していく中で、町外の方々に、阿賀町を認識していただくことが責務であると考

える。

質問

「阿賀町ものしりガイドブック」で、阿賀町の自然歴史文化のすばらしさを改めて知りました。町名変更は、この検定事業にも沿うものであり、時宜を得た問題提起だと思います。

町長 東京にある郷人会の各旧町村のそれぞれが合併できないことも、まだ、こだわ

りがあることを意味しているとも考えられる。

一人暮らしの高齢者家庭に緊急警報装置の設置を

質問 町にはこのような制度がありませんが、その普及の実態は。

町長 この10月までに、古いシステムから新しいシステム

に移行し、10月1日に完了しました。その利用者は160軒です。この12月2日まで、さらに20軒増えました。65才以上の一人暮らしのお年寄りを1,030人として、約17%です。

質問

私がこの一年間に自ら請負人となって、5軒ほど設置していただきました。町長は安全で安心して暮らせる町づくりを訴えております。2期目の行政運営においては、このような方々が、大勢の町民から守られているという実感、安心感ももてる気運が醸成されるような町づくりをお願いしたい。

町長

地域の皆さんは、地域の皆さんが支え合うという地域力の向上も必要と考えます。

なおこの装置は、バッテリーが搭載されており、4時間OKです。



緊急時の警報装置

ペレットプラント 工事は!!

質問

阿賀町総合計画基本構想に「若者が夢と希望をもって働ける町づくり」とありますが、平成23年度からは夢のある町づくりの実施をお願いします。後期5カ年の総合計画について伺います。平成23年度から平成26年度までの後期実施事業の中心にペレットプラント事業があります。この事業の実施はいつからか、また、それに伴う雇用は。

新年度から開始

町長 バイオマス構想について



木質ペレット

計画と整備は

質問

計画事業に第三セクターの管理委託施設修繕改修は平成23年度から平成26年の4年間にわたり、1億8千万円の事業費とありますがこの事業内容は。また、角神周辺の整備事業は。

老朽化を考えると

町長

温泉改修については、すでに実施をとうとうことではありませんが施設の老朽化は当然進んでくる訳です。修繕が伴うようなことになれば、この金額では、おさまらないのではないかと思



駐車場(赤湯)

います。七つの温泉施設の管理ということでこの計画を盛り込んでいただいています。

角神地域整備事業については、補助事業で取り組むことで先般計画が出されこれを実施すべく事業採択がいただけるような取り組みを認定しました。できれば恐らくすばらしいものになるかと思えます。

道の駅みかわの改修はいつ!?

質問

平成21年度予算計上された道の駅みかわの食堂部門の改修工事は今だに実施さ

年度内に完成したい

町長

道の駅みかわについては用地問題がこれ非常に長びき、冷却期間を置いて交渉して来ましたが、つい最近になってようやく交渉が再開され近々解決できると思えます。解決できれば年内に発注し、年度内には完成できる運びにしたいということ、今、鋭意努力を重ねているということ、ご理解をいただきたいと思います。



道の駅みかわ

後期総合計画の今後の進み方 道の駅みかわ食堂部門の工事は

清田 輝 子 議員





猪俣 誠一 議員

教育長の選任を早急に！

【質問】 教育長が辞任されてから数カ月が経過したが、いまだに選任されていない。学校教育課長が兼任で行うには、課長としての事務もあり、過重な責務を強制しているのではと推察できる。

教育長の長期不在は、教育行政全般に支障をきたすことが懸念される。とりわけ、学校運営に影響を及ぼしてはならない。遅くとも3月会議には選任できるように確約して欲しい。

3月議会まで対応

【町長】 学校教育課長にはご苦勞いただいているが、能力が

ある方と思いい、職務代理を任命した。前教育長からも指導していただいていると思うが十分に伝えてくれている。人材はあり、腹案をもって考慮している。3月議会までには対応をする。

事務運営の効率化

【質問】 学校教育課と社会教育課の部屋が分かれたが、教育長不在のなか、事務管理上問題はなにか。

特に支障はない

【町長】 決済等に係っては特に支障はない。今後も両課の連

いじめ撲滅標語入選作品
(町立三川中学校)

最優秀賞 「友達を 大事にすれば いじめ0」 1年 佐久間 風

優秀賞 「嬉しいな 目を見て笑顔で こんにちは」 2年 阿部 由梨江

優秀賞 「おはようは 今日一日の エネルギー」 2年 江川 舞

携を密にし、事務事業・事務管理等に遺漏のないように努める。また、教育施設も散在しており、事務的に整理・統合も考え、次年度まで間に合うように整理したい。

いじめ・不登校を無くせ

【質問】 報道を見るにつけ、いじめの現状が大変陰湿になっており、自殺者が後を絶たない。教育委員会の学校任せや学校の責任回避が多く、当事者としての観点が感じられず、事実認識や現状把握が適切に行われていないと思われない。

各校と連携、取組強化

【町長】 町の現状と課題及び対策を伺う。

問題の重大性を認識し取り組み強化を図る。



適応指導教室(本間先生ご夫妻)

アンケートや聞き取り調査で、問題の発生や兆候を再検討した。また、対策委員会を開催、意見を交換し情報の共有化を図った。深刻ないじめはなく、登校はしているが相談室等で過ごしている生徒が6名いる。

どの子にも起こりえるものと再認識し、子どもたちの変化を見逃さない取り組みを全校・全員体制で見守ってゆく。

狭幅員道路除雪体制を一人暮らし老人の新たなる支援策を



山口 周一 議員

【質問】 除雪車の入らない町道の除雪、小型除雪機で行っていますがまだ不足している地区があると思います。救急患者の発生、住宅火災の発生しやすい時期です。小型除雪機の設定基準はどうなのか所見を伺います。

関係区と充分協議する

【町長】 幅員が1.8m未満、砂利道排雪が困難な道路の除雪は行ってません。小型除雪機の配置基準は従来どおり配置し、それを



小型ロータリー

【町長】 町内全域を歩き、一番除雪にくいのは津川地内です。幅も狭く曲りも多い、排雪も困難、冬の対応は大変と感ずてます。すべて行政ではなく、地域の支え合いで除雪環境整備、状況整備され、それぞれを行政が支援する組織づくりが必要と思っております。

生活面の確保を

【再質問】 一般規格町道の除雪は他市町村と比較すれば完全に近い除雪と思っております。

町長も選挙で町内を訪問し、冬の除雪はどうするかと感じられた道路が幾つかあったと思いますが、生活道除雪についてももう一度答弁願います。

地域の協力が必要

【町長】 悪徳商法の相談件数は昨年で30件、消火器、寝具が多く、最近健康医薬品等のトラブルもあります。現在の支援策としては福祉バス、除雪費の一部助成洗濯、清掃、調理等の軽支援、夕ご飯の配食、寝具の乾燥、訪問理髪、緊急通報装置などのサービスを提供

一人暮らし老人対策は

【質問】 一人暮らし老人が増え、悪徳商法にひっかかったり、振込め詐欺のえじきとなる老人が毎日のように報道されています。町ではどうなのか、一人暮らしのため認知症に気付かず悪化するケースがあると思いますが、現在の対応にも限界があるはずですが、新たなる体制を望みますが、町長の所見を伺います。

【町長】 悪徳商法の相談件数は昨年で30件、消火器、寝具が多く、最近健康医薬品等のトラブルもあります。

実態を把握し対応する

【町長】 現在の支援策としては福祉バス、除雪費の一部助成洗濯、清掃、調理等の軽支援、夕ご飯の配食、寝具の乾燥、訪問理髪、緊急通報装置などのサービスを提供



福祉バス

身内のいない老人対策を

【再質問】 子供もいない、身内もない一人暮らし老人の見守りシステムを望みますが、町長の所見を伺います。

話し相手になるのが大事

【町長】 職員、保健師、看護師でチームをつくり、定期的に見廻り、話し相手になることが大事ではないかと思っております。ぜひ実現させたいと思っております。



入倉政盛議員

安心・安全なまちづくりを

住民要望の 町道改良を

【質問】

①長年の要望であります小荒橋先から集落までの危険箇所も含めていつから工事を着工するのかお伺いします。町道実川線は小荒集落から上流は、発電所、飯豊山登山口、五十嵐邸、万治峠ハイキングコース等があり、道路、看板、駐車場も整備されています。

早く改良して欲しい集落入口から八ツメ沢橋下流約500メートルまで残っています。町の中心部と辺地での行政サービスに格差があつてはならないと考えています。町長も「日の当たらないところにも日が当たる町政を」といつておられました。町長はどのように考えておられるのか。

改良工事の計画を進める

【町長】

非常に狭隘なところ多く改良が必要であることは重

重認識をしています。平成20年度から測量調査等を実施し、11月には八ツメ沢橋付近の改良工事を発注しました。小荒橋手前の改良工事にも発注する計画です。危険箇所の改良で、すこしでも利用者の利便が、あるいは危険度が解消されるよう取り組んでまいります。



改良予定箇所

【質問】

②鹿瀬集落の齋場と集落を結ぶ国道459号線の交差点で、齋場側の道路は現在拡幅工事がなされていますが、齋場側、国道から集落に入り集落側、集落側の道路が狭いためお互いに同時に出入りすることができません。これを解消す

諸般の現況を考慮し 再度検討する

【町長】

堂ノ下上線の交差点は幅員が7.1mその下方道路の幅員は4.2mと4.5mの間ですが幅員、線形等を考慮しても特に支障があると思われないう担当部署の見方です。公安委員会と協議の中でも、交差点部分を広く設けることは事故が発生する要因にもなるということですが、他の市町村においても同じような状況がたくさん見受けられますが、交通量の増加、環境等の変化等で状況が変わった場合、再検討するにやぶさかではありません。

子ども医療費助成の拡充を

【質問】

県単医療費の制度改革が行われ、支払基金委託開始にあわせて新年度から県と市町村が支払っていた「協力事務費」の支払が廃止にな

新年度は 助成拡充を進める

【町長】

県の助成制度見直し、他市町村の見直し状況を踏まえた上で検討しなければと考えています。できれば新年度までに、通院530円入院1200円の負担分をなくするのか、あるいは中学生までの助成制度を拡充するか、いずれかの方法で新年度はもう一歩進めたいと考えています。



神田八郎議員

阿賀町のあるべき将来像は

これまでの4年間の実績と今後の計画について

【質問】

この度の町長選挙での「町政報告会」の中で町長はこの4年間の実績として(1)入札制度の改革(2)情報ネットワークの整備(3)交通体系の整備(4)医療体制の整備と充実(5)除雪対策と道路整備等を上げ、今後の継続事業として(1)上下水道の整備(2)木質バイオマスタウン構想の実現そして(3)第3セクター(特に阿賀の里)への取り組み強化等々を説明されました。

町の将来像として私はやはり(1)町の活性化対策(2)少子高齢化対策が懸念されませんがいかがでしょうか。

豊かな自然・輝く文化 みんなで築く安心の 町づくりが基本理念

【町長】

今ほど列挙していただいた事案にさらなる検証、吟



阿賀の館(資料館)

味をしながら着実な推進を図っていきたくと思っています。(1)上下水道については小規模水道の充実(2)木質バイオオでは具体的な進捗が(3)の第3セクターでは財務体質の強化に努力してまいります。農林商工連携の中で観光分野も取り入れ活性化を図っていきます。また、少子化対策としては神田議員のいわれる「婚活」も拠点づくりを具体化する必要がありますが、合併特例期間の中で方向性ができるよう努力します。

空き店舗 対策について

【質問】

村上市では行政の方で商店街の組合に補助金を出して、空き店舗入居者に3年間の期限で補助をしているというのですが、当町はどうでしょうか。別に異存はございません。

西郷四郎資料館は

【質問】

「阿賀の館」の中にある西郷四郎の資料を町有の建物に移転することはできないでしょうか。

【町長】

その話は以前から聞いていますが、個人的なことでもあり、町が主導してこうだという話ではありませんが、参考にさせていただきます。

殿様街道の 復元について

【質問】

県の振興局ではこの街道の復元については非常に力を入れていて、今回、2度目の人員募集をして、復元作業を実施しましたが、町の広報でも呼びかけてはどうか。

【町長】

後期基本計画の中にもありますように、今後も継続してやっていきますし、周知させるよう努めます。



殿様街道の復元に汗を流すボランティア



渡部 英夫 議員

- 1 これからの施策の考えについて
- 2 総合計画後期基本計画について
- 3 環太平洋連携協定(TPP)について



ペレット工場予定地(九島)

これからの施策の考えについて

質問

選挙公約で全町にあまねく光があたる住民自治の確立の施策の中で、働く場の確保から雇用機会の充実を図るとありますが、具体的な説明を願います。

町長

あまねく光があたる施策については阿賀町総合計画を着実に実行していきたい。バイオマスタウン構想の着実な推進の中で、農林・商工連携でわが町特有の温泉と連携させることで地域の活性化を図り、就労の場が生み出されることとなる。

質問

雇用の場がないことが、若者たちが住めない現状がここに集約されている。木質バイオマスタウン構想が来年度から始まるのですが、ペレット製造工場の規模は1,000トと聞き及んでいます。雇用できる人数はどのくらいか。

ペレット製造工場での雇用は5〜6人くらい

町長

プラントそのものに携わるのは3人もあればいいのではないかと。森林整備や間伐材の搬入には相当な人数になると思うが、まだ算出しておりません。プラントそのものには事務的なこととか渉外に当たるものまで含め5〜6人くらいにはなるかと思えます。

町でできる産業はまだあると思うか

質問

先般、新潟市で植物工場の講演会があり参加してきました。わが町は少子化の影響で学校統合が進み、この空き校舎を活用した人工光を使った植物工場の可能性に興味があり参加したことを話す機会があり、講師先生からは我々も研究してみたいとの返答がありました。このような催しものは、町職員もアンテナを高く

くし、参加してもいいのではないかと。特に若い職員の方にはこういうものに興味を持ってほしいと思います。

町長

町職員であればいろいろなことを身につけて、それを行政の中で生かすことは当然のことです。進取の気概を持って取り組む姿勢が大事だ。今、ご提言頂いた職員をして積極的にそういうものに取組む姿勢は大事であり、私もそういった面では極力推進して参りたい。

総合計画後期基本計画について

質問

生涯スポーツの充実の現状と課題のなかで国体で整備されたりギンギン場周辺やコース脇の道路施設等をポルト競技の練習に支障がない範囲において開放し、水上でのいろいろなスポーツを誘致し、町のさらなるイメージアップを図ることのお考えを聞かせて頂きたい。

町長

全国高等学校総合体育大会ポルト競技開催や全国市町村交流レガッタ開催が決定しており、このほかにも日本ポルト協会からも競技開催の打診が来ている。今後より多くの合宿の誘致を発信して参ります。ポルト競技ばかりでなくカヌーや川遊び等も考えたい。

環太平洋連携協定(TPP)について

質問

政府は環太平洋連携協定について関係国と協議に入ることに関して決定した。我が国の食糧自給率は40%から14%まで落ち込むとの予測もあります。農林業を主産業とするわが町にとりまして大問題であります。町長のお考えをお聞かせ頂きたい。

町長

TPPは反対を明確にしている。全国町村会も反対決議をして政府・与党に要望したところです。

指定管理者制度・財政を聞く！



小池 隆晴 議員

今後の指定管理者制度は？

質問

町は指定管理施設としては食堂、温泉施設関連が多く、外部委託しています。メリットは？

町長

雇用の場であったり、住民福祉の高度利用に寄与されていると考えます。・管理事務の監督方法は？

町長

指定管理協定の中で施設の状況、業務、収支等の報告が自治法のなかで決められている。・指定管理者の賠償は？

町長

基本協定の中でリスクおよび責任の分担等について規定に従って対応する。・今後の指定管理について？

町長

設立の経緯からして、当面現在の指定管理者との協定を更新していくことが適

当と思っている。

将来的には公募式への移行も検討する。

指定管理協定を締結している各社に対しては、今後この制度の趣旨というものを十分理解して戴いて、よりよい経営ができるよう努力をお願いしたい。



変わるの？指定管理施設

今後の財政は？

質問

人口減少、少子、高齢化景気低迷による収税減や地方交付税の削減、地方自治体の財政を疲弊させるもの

ばかりです。

町は公債費負担、将来負担の状況が近隣市町村の中でも数値が高く、その中でも高齢化による行政需要は高まっています。

町長

今後の財政の舵執りは？町の町税収入は景気の低迷、少子、高齢化の急速な進行、若年層の流出等で年々減少している傾向にあります。税源移譲によって受ける部分というのは大きいものではありません。

主要財源である地方交付税は減少傾向にあります。20年度以降復元傾向にありますが。平成22年度、国勢調査によつて人口減少も懸念されるので、少し厳しくなるのかなと思っています。経常経費の多くを占める人件費、公債費の抑制を

阿賀町の財政状況

阿賀町の会計

平成21年度普通会計決算の概況

項目	平成21年度	平成20年度	平成19年度
収入	1,234,567,890	1,123,456,789	1,012,345,678
支出	1,345,678,901	1,234,567,890	1,123,456,789
繰上金	123,456,789	112,345,678	101,234,567
繰下金	112,345,678	101,234,567	90,123,456
繰越金	101,234,567	90,123,456	80,123,456

町の家計簿

質問

役所に対するサービスのニーズは依然大きくなっていると思います。施策に優先順位をつけなければ財政悪化をもたらすものと考えますが？

町長

4つの地域の格差の是正に努めながら、バランスのとれた財政運営をしていく。そういう中で住民のみならずの安心・安全を確保していきたい。

ちようみんの ひろば



自然の多い綱木
杉崎由美子さん(綱木)

早いもので、私が綱木に嫁いであら21年がたちました。今も十分に自然の多い地区ですが、当時は裏山からキシキンケイが飛んできたりと、おどろかされたものです。春には、桜が他の地区より少し遅れて花開き、冬は早めに雪が降りて来ます。四季の作物も豊富で、食卓には常に新鮮な山菜や野菜が並んだものでした。しかし、ここ数年は、裏山から猿が出てきて、姑さんの



いな虫送り(綱木)

丹念に育てた野菜を食へ散らかし、悲しい選択をしなければならぬ事があります。これも自然のしわざ？と済ませたくはありませんが効果的な策がみつかりません。とても困っています。以前の様な、ゆったりとした時の流れを感じる、綱木が私は好きです。なんとか守って行きたいと思っています。



奥阿賀体験教育旅行
大堀洋之さん(鹿瀬)

私は、主に首都圏の中学生を修学旅行や林間学校にて、町内の方々の家や温泉旅館、また体験施設にお願いし、受け入れをし、阿賀町で手配業務を行っております。受け入れまでは、学校や旅行会社との綿密な打ち合わせ、また、受け入れ中は、生徒に何かあるかもしれないので、24時間体制なので大変ですが受け入れて頂いている町民の方と生徒のお別れの際、生徒の涙をみると「やっていて良

かった」と思います。この教育旅行も全国的に周知されて来ており、視察や講演なども多くなっております。今後関係している皆様と協力し、さらに発展するように努力していきたいと思っておりますので何卒ご指導、ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。



民家の方と涙する生徒

地域活動総合支援センター 「たんぽぽ」がオープン



利活用を期待 (たんぽぽ)

この度、地域活動総合支援センターが東蒲材を使用し、充実した機能を備えた施設として、地域の皆様のご協力と工事関係各位の安全施工と地域雇用を考慮され完成竣工されましたことに深く感謝し、お喜び申し上げます。

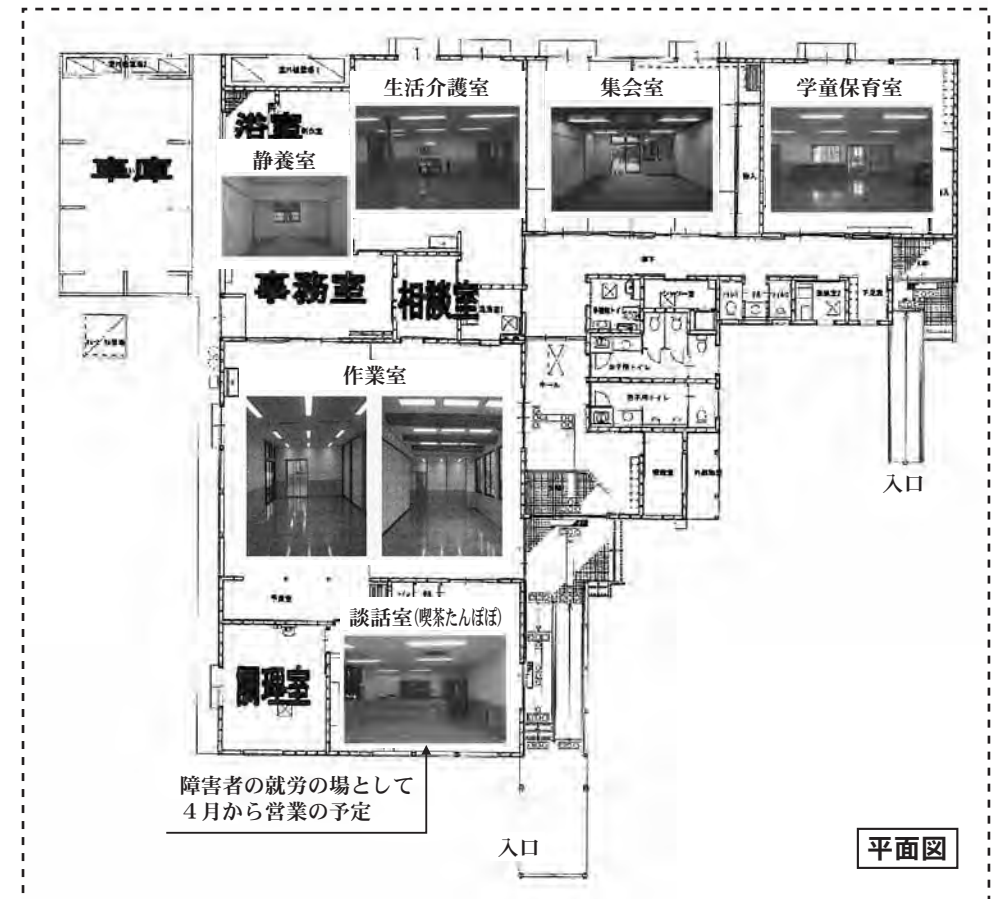
議長 斎藤 秀雄

この「あがの作業所」を管理運営される「中東福祉会」の皆様にはさらなる運営が充実されることを期待するものです。作業所運営については、仕事量確保や商品開発販売には私たち議会も協力をしていきたいと思っております。

また、学童保育施設や集会施設も併設されておりますので地域の皆様はじめ町民各位の特段のご理解とご協力をお願い致します。

地域活動総合支援センターが町民憩いの場所として多くの町民がご利用されるようお願いしたいと思います。

このセンターが阿賀町福祉行政の充実に向けて機能すること、そして、施設名「たんぽぽ」のように輝いていかれることを望み、ご挨拶とさせていただきます。



施設の概要	
○所在地	阿賀町津川3268番地「たんぽぽ」(92)2249
○建物構造	木造平屋建て
○延べ床面積	674.07㎡
○主な諸室	全9室(右平面図参照)
○事業費	1億9271万4900円
○工事費	1億8250万1550円
○委託料	10221万3350円

障害者の就労の場として
4月から営業の予定

平面図